

令和7年度は、次の内容を行政提案型のテーマ・事業企画とします。

協働するテーマ	中心市街地活性化（来街の促進）
事業企画	冬期の地域資源である雪や寒さを生かし楽しむ、イベント・コンテンツ事業
背景、現状の課題等	<p>「買物公園」は、旭川市の中心市街地にある全国初の恒久的な歩行者専用道路であり、沿道には商業を中心とした様々な店舗や施設が軒を連ね、令和4年には誕生から50周年を迎えた旭川のメインストリートです。</p> <p>しかし、近年では大型商業施設の閉店や縮小、ライフスタイルの変化などにより、中心部エリアの求心力が低下してきております。特に冬期は、積雪寒冷地という本市の特性から、外出機会が減少することで、歩行者通行量が減少し、まちの賑わいが低減する傾向にあります。</p> <p>このような状況を踏まえ、市民や来街者の冬の中心市街地（「まち」）に対する印象を変えることを目的に、【本市の冬期特性を活かした「まち」の活性化及び来街促進につながる事業】を市民の視点から提案していただくことで、「まち」の活性化を図り、エリア価値を向上させていきたいと考えております。</p>
想定経費	100万円
想定する市の役割分担	<ul style="list-style-type: none">○市民ニーズの把握と情報提供○広報（HP、SNS、広報誌、フライヤー配布等）○関係機関との調整や協力依頼○庁内他部局への協力依頼○行政手続き等の協力
担当課	地域振興部 地域振興課